

# まちかど☆ ネットワーク

## お便りください

このコーナーは、皆さん地域の話題をお届けしています。広報広聴課☎51-0123内線2823へお便りください。

## 市長への 手紙から

**大貫ひとみさんから、ベビーシッター室のお尋ねがありました。**  
外国では、その家庭に出向いて世話ををするのをベビーシッターと呼んでいますが、日本では、施設の中にそうした場所を設けるのが現状です。そのようなことを理解していただきながらお答えします。

（市長への手紙）

来年十一月にオープンする文化会館を、今から楽しみにしています。ところで、ベビーシッター室は設けていただけるのでしょうか。

私は、小学生と三歳になる子供を持つ母親です。コンサートや講演会に出かけたくても、子供を預けられるところがなかなかなくて、我慢しているこのごろです。

子育ての世代でも、見に行きたいや聞きに行きたいと願う、意欲的な若い人もきっと多いと思います。ぜひ、ベビーシッター室を設けていただけますようお願いします。

（市長の答え）

お手紙ありがとうございました。大貫さんのように、子育てに忙しいお母さんたちが気軽に利用でき、ゆったりとした気分で楽しい時間を過ごしていただけるよう、一階に託児室をつくります。広さは、三十五平方㍍。幼児用の便器や洗面所、そして遊具もそろえたいと考えています。どうぞ、ご利用ください。

また、大・中・小ホールの後方には親子室を設けました。ここでは、演奏をガラス越しに見ながら、部屋の中のスピーカーで音を聞くようになっています。生の音ではありませんが、子供さんと一緒にごらんになりたいという人に利用していただきたいと思います。



## 文化会館にベビー シッター室を設けて



富士見台7丁目<sup>1</sup>  
大貫ひとみさん

秋の結婚シーズンがやつてきました。今回のお話は、「ブラジル結婚情報」。ブラジルは、恋愛結婚がほとんど。みんな敬けんな力トリック信者ですから、教會で式を挙げます。結婚年齢はとても早く、女性は十八歳から二十歳くらい。二十一歳になると、親の承諾なしに結婚できるのだそうです。

披露宴に招待するのは、普通

でも三百人。ワイワイガヤガヤと、にぎやかなお祭り騒ぎ。ごちそうは、「シュラスコ」に「ア

ツサード」。シュラスコというの塊は、約十キ。塩、コショウ、ニンニクで味をつけます。アツサードは、若鳥の丸焼きのこと。どちらも披露宴には欠かせない料理です。飲んで食べれば、ブラジル人にダンスはつきもの。音楽に合わせて、朝まで踊り明かすのだそうです。

## 話してみましょう

ボルトガル語で

(4)

吉田久雄さん一家の



- ▶おめでとう  
Parabens (パラベンス)
- ▶お幸せに  
Felicidades (フェリシダーデス)
- ▶いい天気ですね  
Belo dia (ベーロ ディーア)
- ▶また会いましょう  
Vamos nos encontrar outra vez  
(ヴァモスノス エンコントラール オトラ ベース)

※吉田久雄さんの長女アキ子さんが、古里辻さんと結婚したのは十九歳のとき。今は、男の子二人のお母さんです。